

延岡中学校 学校だより 3月号

学校だよりは生徒・保護者・地域社会の皆様へ学校の様子をお知らせするために作成しています。

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。

県立高校の一般入試も終了し、あと数日で3年生は卒業証書授与式を迎えます。3年生の皆さんが小学校に通い始めて9年が過ぎ、もうすぐ義務教育が終了することになります。中学校卒業後は、自分が選んだ道を歩み出すこととなりますが、心の準備はできているでしょうか。2年前の始業式に、初めて皆さんに会った時、そのあいさつの素晴らしさに感心してしまいました。3年生の皆さんには、最後まで礼儀正しく、そして堂々と本校を巣立って欲しいと思います。在校生の皆さんも、感謝の気持ちを持って式に臨むと思います。

また、今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、皆さんの大切な学びの機会の多くが変更を余儀なくされました。4月22日から5月7日までの臨時休業、6月実施予定の地区中体連総合体育大会は、7月下旬に宮崎2020スポーツ大会として代替開催、体育大会も特別な形での実施となりました。そうした中でも、3年生の皆さんが終始落ち着いた雰囲気ですべてを乗り越えてくれたお陰で、1・2年生も迷うことなく安心して過ごせていたと思います。改めて3年生の皆さんにはお礼を申し上げます。ありがとうございました。

さて、これから皆さんが活躍する社会については、総合的な学習の時間等で学んできたとおり、大変変化に富んだダイナミックな社会になっていくと予想されています。また、別な視点でみると、正解や幸せは一つではなく、それぞれが自分なりの幸せや夢を求めていく時代になったと言われています。本校ではそうした状況を踏まえて、これまで様々なことに取り組んできました。コロナ禍の中、十分とは言えない部分もありましたが、今の3年生の姿を見ると、きっとこれからも自分の人生をしっかりと切り開いていけると確信しています。これからの変化の荒波に柔軟に対応し、巻かれながらも巻き返すタフな心(レジリエンス)を身に付けて羽ばたいて下さい。

それから皆さんがここまで成長することができたのは、たくさんの人々の関わりがあったことを忘れないでください。2月26日からJリーグが始まりましたが、あるサッカーの指導者がこんなことを語っています。「人生はサッカーのようなものだ。周りの人からパスが来る。それを受け取ってダイレクトやワントラップして誰かにパスをする。また、誰かからパスが来る。今度は、ドリブルしてゴール前まで行ってパスを出す。人生ではパスを出してくれるのは親であったり、先輩であったり、先生や地域の大人だったりする。また、パスはボールだけではなく、気持ちだったり、学費だったり、指導や支援だったりする。大事なものは、サッカーでも人生でも、受け取ってばかりではいけないということだ。受けとったボールは必ず誰かに、どのような形であれ返さなければならない。学生のうちは返すことはなかなかできないが、いつかお世話になった人々にパスを返そう。それが人生というものだ」と。

最後に、中島敦という若くして世を去った作家が「山月記」という短編小説で登場人物に語らせている言葉を3年生の皆さんに贈り、卒業のお祝いとします。

「人生は何事かを為さぬには余りに長い、何事かを為すには余りにも短い」

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

4月の 主な行事 (予定)	7日(水)	始業の日	18日(日)	PTA総会・参観日
	12日(月)	第75回入学式	19日(月)	振替休日(4月18日分)
	13日(火)	各オリエンテーション等	23日(金)	交通安全教室
	15日(木)	生徒集会・対面式	28日(水)	体育大会結団式